

令和7年度高体連道南ブロック秋季剣道大会
兼 第45回北海道高等学校新人剣道大会道南ブロック予選会

開 催 要 項

主 催 白老剣道連盟 北海道高等学校体育連盟室蘭支部
主 管 北海道高等学校体育連盟室蘭支部剣道専門部
事務局 北海道高等学校体育連盟室蘭支部剣道専門部

1 期 日

令和7年11月8日（土）・9日（日）

2 会 場

北海道栄高等学校 体育館

〒059-0908 北海道白老郡白老町緑丘4丁目676（TEL 0144-82-2185）

3 日 程

1日目 11月8日（土）

8：00 開場・練習

8：45 監督・顧問会議

9：15 審判会議

9：15 練習終了

9：30 開会式

(1)開会宣言 (2)大会長挨拶 (3)審判長説示 (4)選手宣誓 (5)閉式宣言

9：45 競技開始

(1)女子団体戦Ⅰ部

(2)男子個人戦

(3)男子個人戦 順位決定戦・準決勝・3・4位戦・決勝戦

(4)女子団体戦Ⅱ部

(5)男子団体戦Ⅰ部 予選リーグ

※参加校数や競技の進行により、時間や試合方式が変更になることがあります。

2日目 11月9日（日）

8：00 開場・練習

8：45 審判会議

9：00 2日目開始式

9：15 競技開始

(1)男子団体戦Ⅰ部 決勝リーグ

(2)女子個人戦

(3)女子個人戦 順位決定戦・準決勝・3・4位戦・決勝戦

(4)男子団体戦Ⅱ部

※参加校数や競技の進行により、時間や試合方式が変更になることがあります。

16：00 閉会式

(1)開会宣言 (2)表彰 (3)審判長講評 (4)大会長挨拶 (5)閉式宣言

16：30 全日程終了

4 参加資格

(1) 本年4月以降当該高校に在籍する生徒で、年齢は4月2日起算とし、満19歳未満の者とする。

ただし、同一学年の出場は1回のみとする。転校生にあっては、大会当日までに転校後6ヶ月を経過している者であること。ただし、一家転住の場合はこの限りではない。

(2) 全日制・定時制の混合チームは認めない。

(3) 参加者は学校長の責任において参加させ、特に健康上支障のある者は参加させない。

(4) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志ある者。

5 チームの編成

(1) 団体戦Ⅰ部（男子・女子）

5人制で試合を行う。1校につき男子・女子各1チームとし、監督1名、マネージャー1名、登録選手7名の計9名で編成する。登録選手7名は、申込書に番号順で記入する（7名に満たない場合は、番号を空けずにつめて記入する）。出場者が同一校で3名以上の場合は、Ⅰ部にエントリーを行う。全日制、定時制、通信制の混成は認めない。

ア 選手3名で出場する場合は、中堅・副将・大将でオーダーを組むこと。

イ 選手4名で出場する場合は、次鋒・中堅・副将・大将でオーダーを組むこと。

ウ Ⅰ部に出場し、全道出場権を得ることができなかった場合は、Ⅱ部に出場すること。

(2) 団体戦Ⅱ部（男子・女子）

3人制で試合を行う。1校につき男子・女子各1チームとし、監督1名、マネージャー1名、登録選手5名の計7名で編成する。登録選手5名は、申込書に番号順1～5に名前を記入する（5名に満たない場合は、番号を空けずにつめて記入する）。全道大会への出場権は、男女とも、支部専門委員の推薦を受けた場合に得ることができる。なお、全国大会はなく、全日制、定時制、通信制の混成は認めない。

ア 出場状況によって合同チームでの出場となる場合がある旨を理解して申し込むこと。その場合は、選手の所属ブロックもしくは活動地域を勘案しつつ、各支部専門委員が編成を行う。

イ 選手2名で出場する場合は、中堅・大将でオーダーを組むこと。

ウ 選手1名でも参加を希望する場合は、所定の申し込み欄にその旨を記載すること。

(3) 個人戦（男子・女子）

参加人数制限なし。

6 引率責任者および監督

(1) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校が認めた教職員とする。また、校長から委嘱された「部活動指導員」（学校教育施行規則第78条の2に示された者）も可とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

(2) 監督は、団体・個人を兼ねることができる。

(3) 監督の服装は、背広（スーツ）・ネクタイ、または剣道着・袴とする。

7 全道出場権

男子団体Ⅰ部5校、女子団体Ⅰ部3校、男子個人13名、女子個人12名。

8 表彰

団体・個人男女ともに、優勝、準優勝、第3位を表彰する。

9 試合方法

(1) 試合及び審判は、全日本剣道連盟試合・審判規則、ならびに「主催大会実施にあたっての感染 拡大予防ガイドライン」による。また、道高体連剣道専門部申し合わせ事項、「道高体連全道新人剣道大会ガイドライン」による。

(2) 団体戦Ⅰ部は5名による団体試合とし、予選リーグ戦、順位決定戦、決勝リーグ戦を行う。団体戦Ⅱ部は3名による団体試合とし、トーナメント戦を行う。

(3) 登録選手によるオーダーの変更は試合ごとに認める。オーダー票の提出は、前の試合の次鋒戦終了までとする。ただし、第1試合のオーダー票は開会式開始前までに会場主任へ提出すること。

(4) 個人試合は、男女ともトーナメント戦を行い、順位決定戦も実施する。

(5) 試合時間は次のとおりとする。

ア 団体～リーグ戦は、男女とも4分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。なお、リーグ終了後、勝ち点（勝ち3点・引き分け1点・負け0点）・勝数・本数が同数の場合は代表者戦により勝敗を決する。代表者戦は4分1本勝負とするが、3校が同数の場合は3本勝負とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は、4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の

休息・休憩を繰り返す。

イ 個人～男女とも4分3本勝負とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は、4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。

(6) その他詳細については、監督会議において連絡する。

10 組合せ

(1) 団体戦はシードを行わず、フリー抽選とする。団体戦Ⅰ部はブロック戦、団体戦Ⅱ部はトーナメント戦とする。男子団体戦Ⅱ部は、男子団体戦Ⅰ部終了後、抽選を行う。

(2) 男子・女子個人戦はフリー抽選とする。

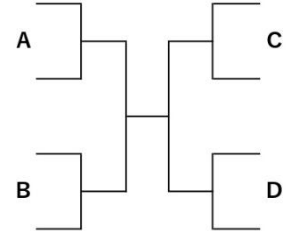
※個人戦はA～Dのブロック内でフリー抽選を行います。個人戦は4の倍数の選手を登録するときのみブロック指定を行う。4名に満たないとき、あるいは4の倍数に端数があるとき申込時にブロック指定をしない。指定なしの申し込みは、受付順にフリー抽選を行う。

【例】 8名の場合 A (2) B (2) C (2) D (2)

7名の場合 A (1) B (1) C (1) D (1) 指定なし (3)

3名の場合 指定なし (3) 等

【個人戦の組合せ】



11 申し込み

申し込みはメールで行うこと。申込書の原本は当日持参するものとする。

(1) 申し込み締め切り 令和7年10月17日(金) 必着

※締め切り日以降の申込は一切受理できませんのでご注意ください。

(2) 申し込みに必要な書類

北海道伊達開来高等学校ホームページよりダウンロードして下さい。

<http://www.date-kaiki.hokkaido-c.ed.jp/>

(3) 申し込み先

北海道伊達開来高等学校内 道南ブロック秋季剣道大会事務局 坂井 大輔 宛

(ア) 必要事項を入力し、ファイル名「R7参加申込書(〇〇高校)」の〇〇を学校名に変更する。

(イ) 下記のアドレスにメール添付で送信する。

nyousanti-10.6@hokkaido-c.ed.jp

12 参加料

(1) 団体戦Ⅰ部1チーム 10,000円 団体戦Ⅱ部1チーム 6,000円(Ⅱ部のみに出場)

個人1名 3,000円(団体と重複し出場する選手も納入)

(2) 申し込み締め切り 令和7年10月17日(金)までに、参加料は下記の口座に振込むこと。

ア ゆうちょ 銀行から振り込む場合

【記号】19040 【番号】30759951

ミウラ ヒロフミ

イ ゆうちょ 銀行以外から振り込む場合

【店名】九〇八【店番】908 【預金種目】普通預金 【口座番号】3075995

ミウラ ヒロフミ

13 参加上の注意

(1) 申し込み後の登録選手の変更は認めない。

(2) 選手は前垂に横10cm縦20cmの黒色帯の名札を着用し、上部に学校名を横書きし、下部に姓を縦書きとする。同一校に同じ姓がある場合は、名の一字を加え区別をすること。字体は楷書で白とする。

(3) 面紐の長さは、結び目から40cm以内に揃えること。

(4) 竹刀の長さは男女共117cm以内、重さは男子480g以上、女子420g以上、先革の太さは男子26mm以上、女子25mm以上(直径)、長さは50mm以上とする。竹刀ちくとう部直径(竹刀先端部より8cmのちくとう対角最小直径)は、男子21mm以上、女子20mm以上とする。

- (5) 紅白の目印は各校で用意すること。
- (6) 服装は、剣道着・袴共に白または紺（黒）とする。
- (7) 剣道用具に関しては、「剣道用具確認証」をホームページからダウンロードし選手が各自で確認、署名して監督に提出すること。また、監督は「剣道用具確認証」を選手分まとめて受付時に提出すること。
- (8) 校名・選手名カード（下記参照）を作成し、大会当日に持参すること。
 - ア B4の3等分サイズ（縦26cm、横12cm）に切り、登録者枚数分用意する。
 - イ 下記要領で校名・番号・選手名（姓）を男子は黒・女子は赤で書き入れること。
 - ウ 作成したカードは学校名入りの封筒に男女別に入れて、試合を行う会場に提出する。
 - エ チーム内に同じ姓の選手が複数いる場合は、名の一文字をそれぞれ記入すること。

【カードの記入例】 ←12cm→

↑ 26cm ↓	学 校 名	1 寿 浅 桂	2 寿 浅 章	3 岩 瀬	4 加 茂	5 西 代
----------------	----------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------	----------------------	----------------------

- (9) 参加選手は必ずマウスシールド（マウスガード）を着用すること。面マスクの着用は、個人の判断とする。（練習会場においても同様）
- (10) 応援は拍手のみとし、声を出しての応援は禁止とする。

14 その他

- (1) 本大会は観戦可能です。
- (2) 組合せ抽選会は10月24日（金）に各支部専門委員立会の上、北海道伊達開来高等学校で行います。
後日、抽選結果は出場校の監督にメール送信します。
- (3) プログラムの印刷は各校でお願いします。
- (4) 宿泊の斡旋はしませんので、各校で手配願います。
- (5) 各校または各自で上履きや靴袋をご用意下さい。
- (6) 出入口、更衣場所、トイレ、駐輪場、立ち入り禁止区域は別紙会場図（後日掲載予定）をご参照下さい。
- (7) 貴重品は各校、各自で管理して下さい。
- (8) ゴミ袋を各校で用意して下さい。ゴミの持ち帰りをお願いします。
- (9) 開催内容に変更等が生じる場合、専門部で協議の上、各校に連絡いたします。